

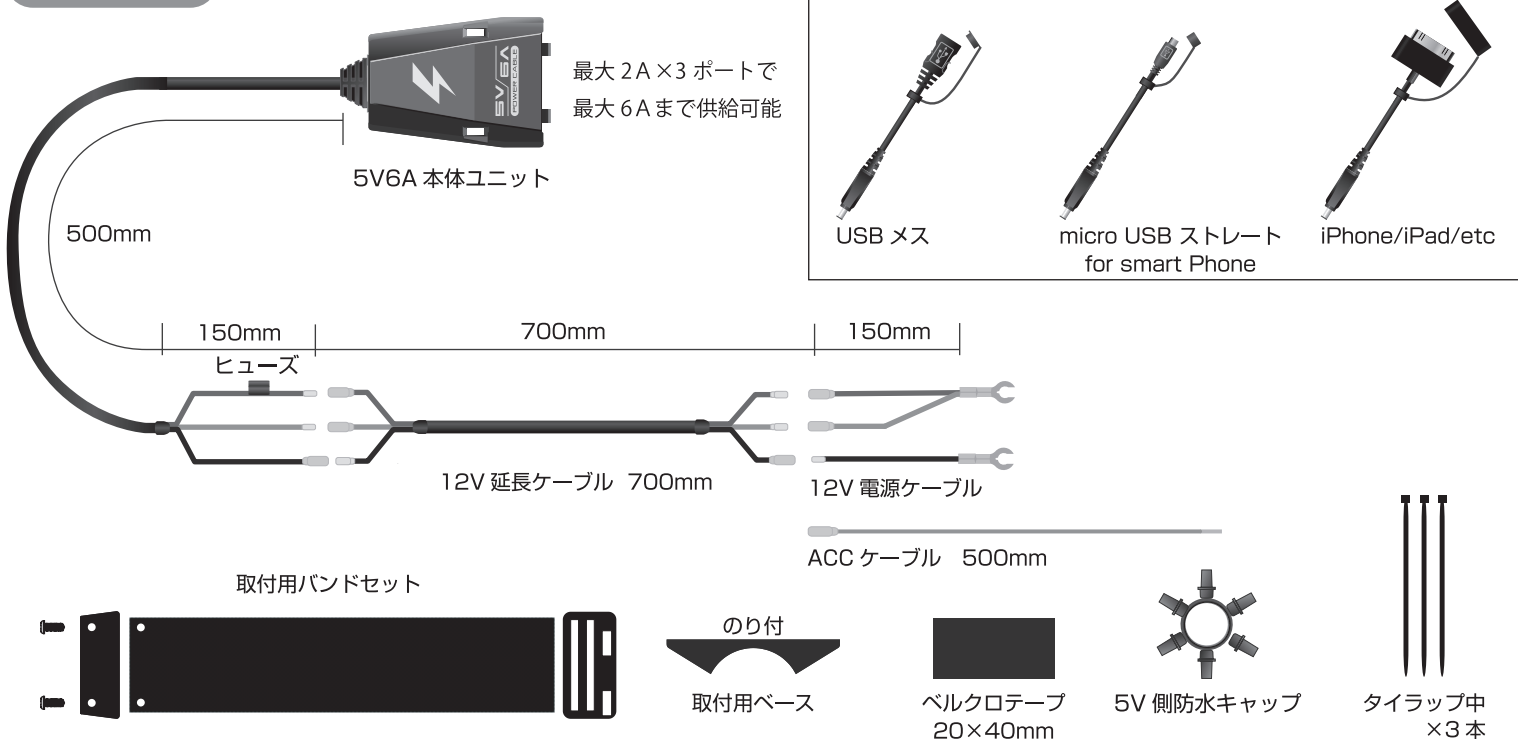
はじめに

サインハウス・パワーシステム「5V6Aパワーケーブルキット」をお買いいただき、誠にありがとうございます。本製品をバイクに装着することで、アクセサリ電源が無いオートバイから、あらゆる5Vデジタル機器を充電または給電することが可能となります。本製品の取付には車体および本製品の配線加工が必要になります。取付作業は専門知識のある販売店およびメカニックにご依頼ください。

本製品を安全に、良好な状態で末永くお使いいただくために、ご使用前に本取扱説明書を必ずお読みください。また本書は保証書も兼ねておりますので、大切に保管して下さい。

販売元：SYGN HOUSE
www.bolt.co.jp

キット内容



取付用バンド組立・取付方法

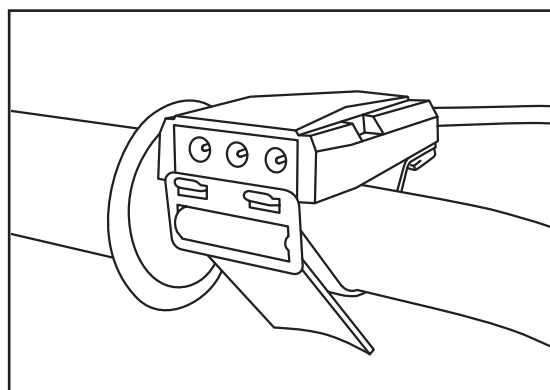
① 本体のネジを取り外し、付属のネジで本体にバンドを固定します。

② 両面テープで本体にベースを固定します。

③ バンドにバックルを通します。

◎ ハンドル以外にも、フロントパネル、シート下等にも設置OK

④ ハンドルに取り付ける際は、本体下部のツメにバックルを引っ掛け、バンドの調節を行ってください。



【使用上のご注意】

●本製品はバッテリー端子へ接続します。バッテリーへの取り付け、取り外し作業の際は整備マニュアルに従って作業を行ってください。●イグニッションのON/OFFで本製品を連動させる場合、車体のACCラインへの接続が必要となります。その場合は、専門知識のある販売店およびメカニックにご依頼ください。●本製品は1ポートあたり5V約2Aの大容量給電が可能です。接続機器側で入力充電電流が0.5A以下に抑えられる機器の場合、放電量の方が大きく上回り充電が追いつかない場合があります。

●ナビなどの動作をさせながら本製品で給電を行う場合は、ご使用前に機器側の充電を行ってから接続してご使用ください。●本製品の本体ユニットは防水仕様となりますが、コネクタの接点表面は腐食することが考えられます。その場合は接点剤を添付し抜き差しを数回行ってからご使用ください。●不適当な取り扱いや配線の接続、不当な修理や改造はしないでください。保証の対象外となります

接続例

iPhone/iPad/etc



5Vデバイスケーブルは機器に合わせて選択可能

micro USB for smart Phone ストレート

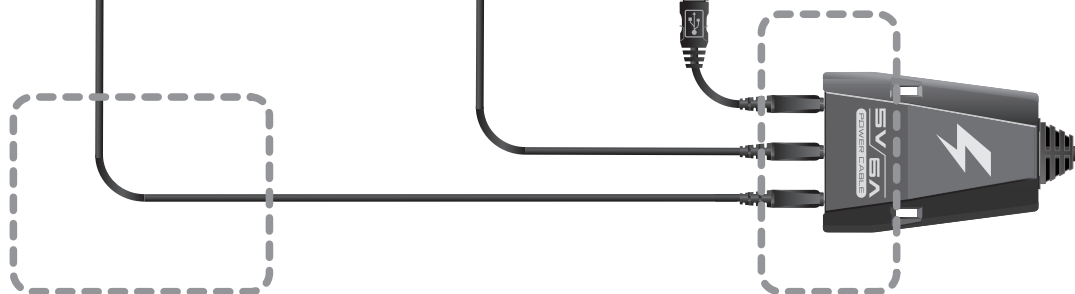


別売でL型もあり

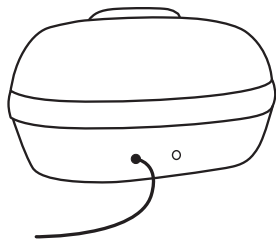
USB メス



市販のUSBケーブル



5V側ケーブルは、延長ケーブルで自由な位置に設置が可能です (別売)



リアボックス、パニアケースで走りながら充電も!

オス・メス接点部の腐食にご注意ください

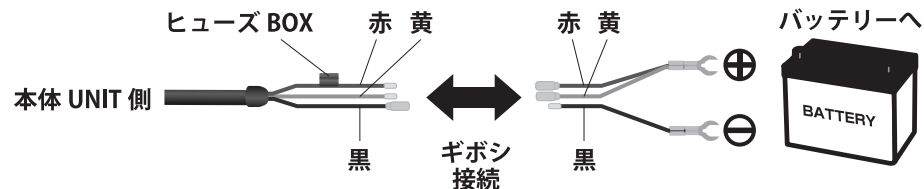
本体の出力JACは防水構造となっていますが、コネクタ表面は汚れや腐食などで接触不良となる場合があります。その場合は、何回か軽く抜き差ししたり、挿入した状態で軽く回転させたりしてください。さらに、接点復活剤等を軽くスプレーしてあげるのも効果的です。

使用しないJACには付属の防水キャップを差し込んでください。

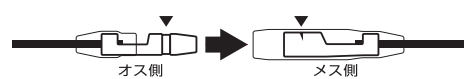
12V側ケーブルの接続

12V側の配線およびケーブル接続は確実に行ってください。接続が確実に無かったり、間違えたり、接触不良を起こしていると、本製品は正しく動作いたしません。接続には「簡単接続」と「ACC接続」がありますので、使用環境に合わせてお選びください。

赤:12Vプラス (バッテリーへ)
黄:ON/OFFコントロールライン
黒:12Vマイナス (バッテリーへ)



ギボシの接続は確実に

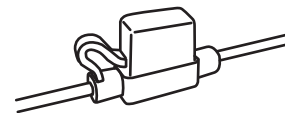


正しい位置まで挿入されていない

矢印の位置が合うまで奥まで挿入する

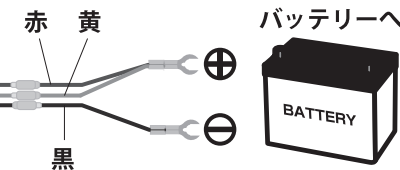
バッテリーの逆接注意

バッテリー端子のプラスとマイナスの接続を間違えるとショートし、ヒューズが破断します。その場合は、市販の5A型ミニヒューズをお買い求めの上、ヒューズBOXを開けて交換してください。



簡単接続!

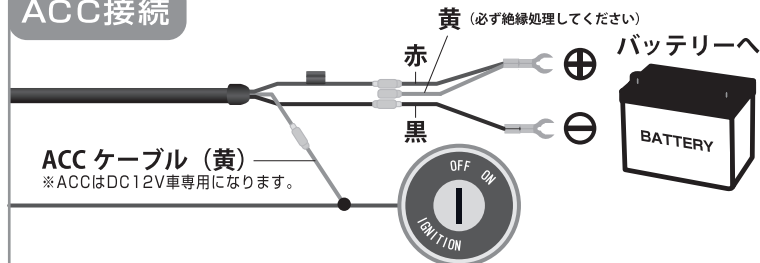
キーON/OFFに関係なく常時通電します



デバイスに接続するだけで充電可能!

ACC接続

黄 (必ず絶縁処理してください)



ACCケーブル (黄)
※ACCはDC12V車専用になります。

イグニッションのON・OFFに連動させることが可能!

赤と黒のケーブルは必ずバッテリーへ接続してください。メイン電源はACCから取らないでください。